

よこすか ECO通信

No.49
(令和5年6月)



《発行》
横須賀市、
環境教育・環境学習推進懇話会

食卓に「よこすか野菜」を！～地産地消について考えよう～

◆「よこすか野菜」って？

横須賀市では、キャベツやカボチャなどの三浦半島おなじみの野菜から、カラフルでユニークな西洋野菜など、年間を通じて様々な種類の野菜が生産されています。温暖な気候に恵まれ、また、長い歴史の中で受け継がれてきた生産者の技術や思いが詰まった「よこすか野菜」は、市場でも高い評価を得ています。



◆地産地消にはメリットがたくさん！

地産地消とは、「その地域で生産された農林水産物を、その地域で消費することを通じて、消費者と生産者が互いの距離を縮めようとする取り組み」のことです。「よこすか野菜」を食べて地産地消することは、私たちの食生活や地球環境にさまざまなメリットがあります。

地産地消のメリット(一例)



身近な場所から新鮮な食材を買える
⇒旬！おいしい！安全！



生産者から消費者への輸送距離が短い
⇒生産・輸送・保存にかかるエネルギーが少ないので環境に優しい！



地域への親近感がうまれる
⇒地元がもっと好きになる！



生産者と距離が近いのでどんな人が
いつどうやって作ったかわかる
⇒安心！

◆「よこすか野菜」を食べてみよう

「よこすか野菜」は以下の場所で購入することができます。
「よこすか野菜」を毎日の食卓に取り入れて、おいしく地産地消に取り組んでみましょう。

どこで買える？

①JAよこすか葉山農産物直売所「すかなごっそ」
(横須賀市長井1-15-15) ※水曜日定休(祝日の場合は営業)
営業時間：[3～10月] 9時30分～18時
[11～2月] 9時30分～17時
TEL：046-856-8314

②毎月第3火曜日開催「よこすか野菜市in市役所」
(横須賀市役所1階窓口サービス課前)
時間：毎月第3火曜日11時～13時(売り切れ次第終了)
TEL：046-822-9395



どうやって食べる？

おすすめレシピ公開中！
「すかなごちそう」



☆2面は「夏の環境学習イベントのお知らせ」、3面は「季節の自然図鑑」を掲載しています。



夏の環境学習イベントのお知らせ



横須賀市自然・人文博物館 ≪夏休み企画≫

博物館 本館

博物館たんけん

普段は見るできない資料室の中や貴重な資料を学芸員の案内で見学します。

【日時】 7月27日(木) 10:00～12:00

【対象】 小・中学生（小学校3年生以下保護者同伴）

【費用】 無料

【定員】 20人（事前申込制）

子ども地球教室

化石や岩石の観察、地震の実験を通じて大昔の生物や土地のつくり、地震の仕組みなどを学びます。

【日時】 7月30日(日) 13:30～15:30

【対象】 小・中学生（小学校3年生以下保護者同伴）

【費用】 無料

【定員】 20人（事前申込制）

植物実験！みどりの不思議

植物の葉を使った光合成の実験・観察や、葉脈標本をつくって葉のしくみを学びます。

葉脈標本はおみやげとして持ち帰れます。

【日時】 8月5日(土) 10:00～12:30

【対象】 小・中学生（小学校3年生以下保護者同伴）

【費用】 100円

【定員】 20人（事前申込制）

自分でつくる！化石レプリカ

アンモナイトとモササウルスの歯の化石レプリカをつくり、大むかしの生物について学びます。

レプリカはおみやげとして持ち帰れます。

【日時】 ①8月19日(土) 9:30～12:00

②8月19日(土) 13:00～15:30

【対象】 小・中学生（小学校3年生以下保護者同伴）

【費用】 200円

【定員】 各回30人（事前申込制）



天神島臨海自然教育園

潮だまりの生き物

潮が引いた磯に現れる「潮だまり」に暮らす生き物の観察をします。

【日時】 8月3日(木) 9:30～12:00

【対象】 小・中学生

（小学生保護者同伴）

【費用】 50円

【定員】 20人（事前申込制）



夜の昆虫観察

テーマは海岸の夜間調査。明かりに集まる昆虫や夜の砂浜を徘徊する昆虫、夜に開花する植物を観察します。

【日時】 ①8月4日(金) 17:00～20:30

②8月5日(土) 17:00～20:30

【対象】 小・中学生（小学生保護者同伴）

【費用】 50円

【定員】 各回20人（事前申込制）

箱めがねで磯の生き物観察

かんたんな水中観察道具「箱めがね」を使って磯の生き物たちの水の中の生態を観察します。箱めがねの無料貸し出しあり。

【日時】 8月17日(木) 9:30～12:00

【対象】 小・中学生（小学生保護者同伴）

【費用】 50円

【定員】 20人（事前申込制）

【申込方法】

往復はがきに以下の事項を記入して締切必着で申込先へ。

- ・往信面に①行事名と、参加者全員（家族のみ）の②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号
- ・宛名面に代表者の①住所 ②氏名

★インターネットからも申込できます。⇒⇒⇒

<https://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/>



【申込先・問い合わせ先】

横須賀市自然・人文博物館 〒238-0016 横須賀市深田台95番地 ※休館日：月曜（祝日・振替休日の場合は翌日）

電話：046-824-3688 E-mail：m-bes@city.yokosuka.kanagawa.jp

◆夏休み子ども環境体験教室～ソーラーランタンを作ろう！～

【日時】 8月10日(木)
13:00～16:00

【場所】 産業交流プラザ

【対象】 市内在住・在学の小学校3年生～6年生

【費用】 300円

【定員】 抽選24人（事前申込制）

【申込方法】 7月3日(月)～7月17日(月)に横須賀市コールセンター（046-822-2500）

または「ネット申込」から（<https://www.yokosuka-yksk.jp/index.html>）

問い合わせ先

横須賀市地球温暖化対策地域協議会事務局（横須賀市経営企画部都市戦略課内）

電話：046-822-8524 E-mail：stop-ondanka@city.yokosuka.kanagawa.jp



6月は環境月間



環境について考えよう！

季節の自然図鑑



第49回 ペリー提督と生物学の 意外な関係

ペリー提督といえば、横須賀ではなじみ深い人物ですが、その業績にはあまり知られていない部分があります。

ペリー艦隊には、記録を残すための画家を同行していました。また、艦隊は寄港した各地で生物標本の収集も行ったのです。収集した資料は、すぐに画家によりスケッチされ、資料とともに持ち帰られました。こうしてアメリカに持ち帰られた資料については、「ペリー艦隊日本遠征記」という報告書に収録され、まだ名のなかった生物を新種として発表されました。

サンマは伊豆下田に寄港した際に収集したもので、地元の人が「さいら」と呼んでいたことから学名が*Scomberisox saira*（スコムベリソックス・サイラ：現在は*Cololabis saira*に変更）と名付けられました。「さいら」は、紀伊半島周辺の方言でサンマのことを指します。

ホタテガイは函館に寄港した際に収集していて、学名は*Pecten essoensis*（ペクテン・エゾエンシス：現在は*Mizuhopecten essoensis*に変更）と北海道（＝えぞ）にちなんだものになっています。

モスソガイという巻貝は東京湾で収集され、*Bullia perryi*（ブリア・ペリーアイ：現在は*Volutharpa perryi*に変更）とペリー提督の名を冠し、函館で収集された日本最大の淡水魚のイトウにも、*Salmo perryi*（サルモ・ペリーアイ：現在は*Parahucho perryi*に変更）という学名が付けられています。執筆した研究者は「学術的に貴重な標本や絵を見ることができるのはペリー提督のおかげ」と感謝の意を文中に残しています。



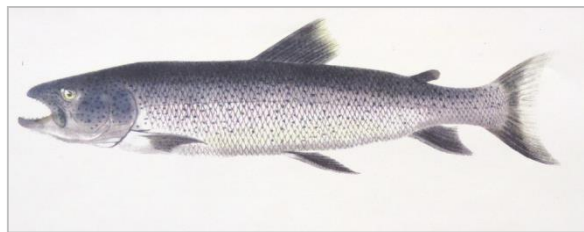
博物館のペリーのコーナーに展示中の
サンマ（レプリカ）



今も北海道の名産品
ホタテガイ



「ペルリぼら」の異名をもつ
モスソガイ



「ペリー艦隊日本遠征記」に記された
イトウのスケッチ

2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指します

横須賀市 ゼロカーボンシティ宣言



みなさまからのE C Oな情報も募集してます。



《発行》横須賀市／環境教育・環境学習推進懇話会 《協力》横須賀市自然・人文博物館

《発行元》〒238-8550 横須賀市小川町11番地 横須賀市環境部環境政策課

TEL: 046-822-8419 FAX: 046-823-0865

E-mail: lege-le@city.yokosuka.kanagawa.jp

☆カラー版は横須賀市ホームページから「ECO通信」で検索！

<https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/4105/k-gakusyu/ecotushin/ecotushin.html>



☆「環境教育・環境学習推進懇話会」は、市民・事業者・学校・行政等のさまざまな主体が集まり、連携して市内全体の環境教育・環境学習の推進を図るための会議です。